

令和4年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式

片山大使挨拶文【2023年1月27日（金）、10:00～】

こんにちは。そして、日本大使館にようこそ。

日ペルー外交関係樹立150周年を記念するプロジェクトとして先ほど3件、総額約253,000米ドルの草の根・人間の安全保障無償資金協力の贈与契約署名式が無事行われたことをとても嬉しく存じます。

今回の支援で、カヤオ市のエンマヌエル総合診療所に最新の歯科診療機材が配備されます。これにより、年間約5千人の周辺地域に暮らす経済社会レベルの厳しい状態にある人々が、低価格で質の良い医療サービスを受けることが可能となります。また、ワンカベリカ州ワンカパンパ集落では、乾季に水不足の問題を抱える農地に灌漑設備を整備します。これにより、地域に暮らす62世帯、240人の農業収入が向上します。最後に、カヤオ市のサン・フアン・マシアス小学校に4つの新教室が建設されます。これにより、ベンタニーヤ区に暮らす300名の児童に、より良い教育サービスが提供されます。

ペルーにおける草の根・人間の安全保障無償資金協力は1989年に開始され、現在までに400件以上、総計3千万米ドルを超える協力を実施してきました。この協力スキームを通じて、地域住民と連携しながら、より実用的かつ迅速に貧困や生活条件を改善してきました。

最後に、本日署名された協力案件が、所期の目的を達成し、両国の友好協力の絆が更に一層強化されることを祈念して、私の挨拶といたします。

有り難うございました。